

MU・KU

DIYリフォーム情報誌 vol.4
2018. Autumn



むく(無垢)とは混じりものの無いことで、もともとは、仏教用語で煩惱を離れてけがれの無いことといわれている。

加工食品の多い今日、家族の健康のため無農薬野菜や無添加食品を求める生活者が増えている。

住宅はどうであろう。人を包む内装仕上げ材料は、塩化ビニル壁紙や複合フローリングなど工業量産された建築材料商品(新建材)が多く使われており、これらは高分子化学に由来する添加物が多く使われているに違いない。

DIY型リフォームは、住み手の想いで造る住まいのリノベであり、建築材料は木材や単層フローリングや漆喰など、できるだけ天然材料を使いMU・KUな住まいづくりを目指している。

Contents

02	【特集】	= DIYリノベで民泊 =
04	エコ建材	国産無垢材
05	DIYリフォームアドバイザー	柿田勝司 若本加代
06	ワークショップガイド	
07	Close-up	= ひろしまでDIY移住 = 道具の知識 = サンガネとスコヤ =
08	Topics	
	Information	

特集 ■ DIYリノベで民泊

～空き家の利活用～

自然災害とDIY型リフォーム

記憶に残る2014年8月の広島豪雨災害は集中豪雨の恐ろしさを身近に知らされたが、今回の西日本豪雨はこれまでに経験のない広範囲に及ぶ集中豪雨災害であった。

自然災害につながる日降水量100mm以上の大雨が発生する日数は、観測結果の分析からも増加傾向にあるようで、これは地球温暖化が影響している可能性があり、地球温暖化が今後も進行した場合は、さらに大雨の発生件数や大型の台風が増加すると予測されている。

消防庁の集計では広島、岡山を中心とした豪雨の住宅被害が3万8千棟に及んでいる。寸断された鉄道、道路、水道などのインフラの復旧が最優先で進められているが、土砂を含んだ水が住宅に流れ込んだ住宅の再生がこれから被災者に重く押し掛かる。熊本震災から2年を過ぎるが4万人近くの方が避難生活を続けているという。住宅再生が遅れている最大の要因は建築業の深刻な人手(建築職人)不足のようだ。自然災害による住宅被害の増加と建築職人不足の常態化は被災住宅の再生をますます困難とし、長期化させている。

関東を中心に古い民家のDIYリフォームがマスコミに取り上げられるなどブームとなっている。DIY(Do it yourself)ブームの時代背景は、ミレニアル世代を中心に既製品に囲まれた暮らしから、自分の理想とするライフスタイルを実現するために、心地よい住まいと暮らしを自らの手でつくりたいというニーズのようだ。建築職人不足が常態化した今日、欧州のように自らの住まいの改修はDIYで創ることが求められる。快適な暮らしをつくる楽しみのために、いつ起こるかかわからない住宅災害のために、DIY型リフォームの学習と実践をはじめませんか。

DIYの発祥は第二次大戦後のロンドンで、廃墟の街にいた元軍人たちが「何でも自分でやろう」を合い言葉に街の再建に取り組んだのが始まりという説もある。地球温暖化の進行とともに自然災害による住宅被害は拡大の傾向にあり、より身近な問題として住生活者が自衛策の一つとしてDIY型リフォームの知識とスキルを持つことが必要な時代になっている。広島において、これから始まるこの度の豪雨災害住宅の再生に、まだ少ないDIYリフォームアドバイザーが自治体と連携し貢献できる方策が必要と思われる。

金堀 一郎 (NPO法人住環境デザイン協会顧問)

DIY型民泊のすすめ

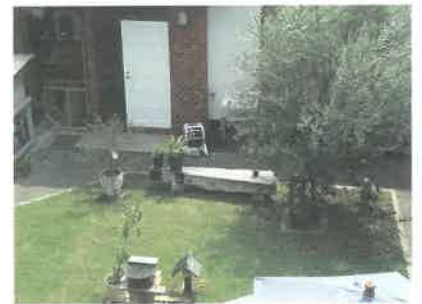
工学博士 灰山 彰好

年々増大するインバウンドの受け皿として、この社会の片隅でくすぶっている空き家・空きへやを充てる一一年前にはこのようなご宣託は他人事でした。しかし今や開業半年を経てスーパーホスト、ゲストの到着を待ちながらこの原稿を書いています。評論家の解説はとかく抽象的ではがゆい。具体的に簡潔に、DIYで民泊をはじめの手順を書いてみます。ところでインバウンドって何？ダイエットの失敗はリバウンドだし。

インバウンドとは「入ってくるもの」の意、ここでは訪日外国人を指して使われています。かつて円高を謳歌した日本人はエクスペンシブ専門、それもガイド付き団体旅行でしたから、安ホテルに泊まったことはあっても、ホストと一対一になる民泊は経験していない。ご託宣の切り札は、言わずと知れた民泊新法ですが、では旧法は何？

旧法はホテル旅館等を規制する厚生労働省主管の法律です。住宅地域はダメ、学校の近くはダメというから、等はいかがわしい職業の並びにあったのでしょう。だから積極的に一般住宅に人を泊めようという今回の法的措置は、特区好きの現政権にしては、めずらしい英断といえます。しかし旧弊を一新したみたいに言うのは間違い。住宅のままで営業できること、許可が届け出になるなど少し敷居が低くなっただけ。営業日数に制限があるので、本気でやるなら旧法の等を使った方がよいかも。ちなみに私のゲストハウス(民泊の英語名)は、旧法の簡易宿泊所枠です。

前置きはこれくらいにして本論に。なぜ民泊・ゲストハウスがDIYなのか。これは本家イギリスのB & B (Bed and Breakfast)を知らないと理解できません。イギリスでB & Bに泊まると、例えば宿泊室が成長した子供のへやだったら本棚には子供の愛読書が残っています。おじいちゃんのへやだったら骨董遺品が、亡夫の部屋だったら・・・しみりですね。トイレ、シャワーは最新型に改造されています。朝食室はさすがガーデニングの国、ガラス温室(コンサバトリ)がよく使われています。但し日本の民泊は、保健所が厳しいので朝食の提供を前提にしていません。



DIYゲストハウス 中庭

B & B (bed and breakfast)

イギリスや北米、アイルランド、オーストラリアなど、主に英語圏各国における小規模な宿泊施設で、宿泊と朝食の提供をし、比較的低価格で利用できる。多くのB & Bは、家族経営による小規模な宿泊施設であり、一般の住宅をリフォームして営業している宿泊施設が多い。

イギリスのB & Bは、観光地・リゾート地に立地するものばかりではなく、市街地にも多い。観光利用のみならず、ビジネス客にも多く利用される。

ウィリアム・モリス壁紙

19世紀後半、装飾デザインの分野で活躍した英国の芸術家、ウィリアム・モリス。アーツ&クラフツ運動に影響を与え、近代デザインの父と呼ばれています。「美しいと思わないものを家においてはならない」と語り、手仕事からうまれる自然に根ざした美しさにこだわりました。草花や、樹木をモチーフとしたファブリックや壁紙は、150年以上経てもなお新鮮な魅力に満ちています。



エコ壁紙 紙素材の壁紙～輸入紙壁紙～

16世紀以降、紙に印刷された紙壁紙がヨーロッパ主要国で広く普及しました。伝統的な印刷技法によるプリントや、日本にはないデザインや色柄などが多彩で種類も豊富です。欧米では、インテリアとして壁紙を張る文化が根付いています。

輸入壁紙は、日本製の壁紙とは巾や巻き取りのサイズが違います。日本製壁紙は巾920mmのものが一般的ですが、それに対して輸入壁紙は、400～600mm巾と狭いものが多いです。大人の肩幅に合わせて作られているので作業しやすくなっています。

紙素材の壁紙は、下地に薄い紙が残るように剥がれるのが特徴です。この下地を残して剥すと新しい壁紙に張り替えた時にきれいに仕上がります。裏面がシールになっている貼って剥せるシールタイプの壁紙もあります。

輸入壁紙専門店 / マナトレーディング 株式会社・WALPA etc



ようするにイギリスでは、B & BイコールDIYなのです。だからB & Bにはホストの個人史とDIYの苦労話が満載、話題があれば会話に困らないわけ。団体客、爆買い客は別にして、教養的に海外旅行を楽しむ人は、泊まった家も観光の対象です。民泊新法を立案した高級官僚といわれる人も、若い頃にB & Bを泊まり歩いた経験があるのでは。しかし身近で聞く民泊の話題は、アパートを全室転用して管理をコンビニに丸投げする名案ばかり。ホストとゲストが顔を合わさなくてすむのどこが名案ですか？

そこでDIYリフォームアドバイザーの出番、是非どこか空き家の家主をくどいて、ホストの代行を目指してください。英会話はともかく、英作文は勉強したはずですからね。イギリスでB & Bが定着した最大の要因は、彼らが英語を喋れたからだーとか。英語がなぜ国際語？それは英語が比較的平易な言語だからです。DIYもホストも英語も、やればできます。経験が最良の、そして唯一の教師、Airbnbに入会しイギリスで二週間過ごせば、民泊新法が何をいっているか分かります。Bon Voyage!

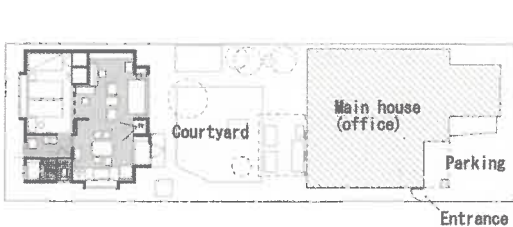
* 離れは宿としては好条件ですが、法規的には難物、行政の協力で突破できました。



プロフィール

灰山 彰好 (はいやま あきよし)
一級建築士、工学博士

- 1941 生まれ
- 1966-2005 建築学系大学学部で教育職(建築計画学・設計学)に従事
研究室Studio Haiyamaを主宰
- 2006- 日本インテリア学会会員
- 2018- Airbnb会員
DIY Guesthouse 開設



DIYゲストハウス 平面プラン

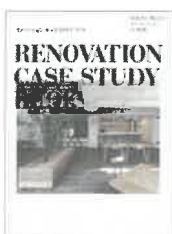


DIYゲストハウス ベッドルーム



DIYゲストハウス リビング

BOOK



トソー出版
2,400円(税別)

リノベーションケーススタディブック

RENOVATION CASE STUDY BOOK

～次世代に残したいリノベーション41事例～

古い建物を改修して、新しい命を吹き込むリノベーションという手法。既存建築の古さや味わい深さを生かした設計や施工、または、既存住宅を斬新なアイデアで活用した事例等を掲載する。大型施設からショップ、宿泊施設、住宅、オフィスとジャンル別に全国各地の事例を紹介。リノベーション事業に関わる専門家、不動産事業やプロデュース事業の従事者、さらにリノベーションに興味のある一般読者まで、必見の事例集である。なぜ今、リノベーションなのか、考えさせられる一冊。CASE STUDY BOOK 2も発売中。

RENOVATION
CASE STUDY
BOOK 2



木から学ぶ

国産無垢材 Vol.2

DIYリフォームのキーワードの一つに「自然素材」があります。自然素材とは、無垢の木材や自然塗料などです。無垢のフローリングを張り、自然塗料を使いDIYリフォームを行うことで、健康的で快適なオンリーワンの住まいに変えることができます。前回に引き続き、国産・外国産の材木など幅広く取り扱っていらっしゃる(株)小城六右衛門商店の営業部長 一木崇憲さんにお話をお聞きしました。

適材適所

日本書紀の記述に、「杉と樟は船に、檜は宮殿に、被(樺)は棺にすべし」とあります。昔から日本人は適材を適所に使用していたことがわかります。用途に合った性質とサイズ、当時の技術で加工が可能で、入手が困難でない木材であったのだと思います。現在、日本の人工林における主要樹種は杉・桧・から松です。素材の特長を生かし適材適所に利用を促進することが、国内の有効資源の循環活用につながります。

杉(スギ)

その名前は直木(すぎ)からくるという説があるように、植林木は素直な木目の材が多いです。源平(芯材の赤と辺材の白)の対比が美しく、優しい香りを持ちます。辺材(白太)は軽く柔らかく、芯材(赤身)は腐りにくい木です。柔らかく傷つきやすいという点がありますが、それは逆にあたたく人に優しい(衝撃を吸収する)ということにもなります。

南は屋久島から北は青森まで広く分布し、道南にも人工林があります。かつては沖繩に植林されたことも。国産材の生産量の半数以上は杉で、地域材として入手しやすく、構造から内外装の材料として幅広く使用されています。

桧(ヒノキ)

名前の由来は火おこしに使用される火の木、尊い木・日の木であるともいわれます。福島以南から九州に多く植林され、人工林としては杉に次ぐ面積を持ちます。適度な強度があり芯材は耐久性に優れています。材は緻密でなめらかな手触り、独特の芳香(香りの良さ)が特徴です。国宝建築をはじめとする寺社仏閣に建築用材として使われてきただけでなく住宅から工芸品にまで利用されるバランスの良い非常に優れた材です。

松(マツ)

九州から北海道まで広く生育しています。耐水性に優れ土木用材としても利用され、皇居(江戸城跡)や東京駅を支える基礎木杭としても使用されています。強度にも優れ、梁丸太や重い瓦屋根を支える小屋組みの材料として城郭などの文化財や雪国の住宅を支えてきました。内装材としては、からまつ・あかまつが比較的入手しやすく、空目は美しく使い込むほどに独特の艶が出ます。からまつは地域性があり、素材生産が多いのは北海道・岩手・長野。広島も日本有数のあかまつ生産県です。螺旋木理(ねじれ)やヤニ(樹脂分)を多く含むため、乾燥・加工に技術を要する材です。



すぎ



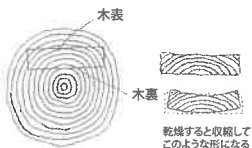
ひのき



まつ

知っておこう!

板目材の樹皮に近い方を木表、芯に近い方を木裏といいます。板目は柁目より収縮が大きいため木表側の収縮率が高くなります。よって木表側に(凹)反ります。フローリングに使用する場合、木裏は逆目・ささくれ、剥ぎ割れが起きやすいため木表が室内側になるように加工します。



明治5年創業 伝統を引継ぐ材木商
(株)小城六右衛門商店
広島県大竹市玖波2丁目7番3号 ☎ 0827-57-7001
<http://www.ogirokuemon.com>

国産無垢材

株式会社 西粟倉 森の学校



岡山県西粟倉村にある「森の学校」。百年の森林事業に取り組んでいる西粟倉村は、面積の95%が森林、そのうち杉、桧の人口林が8割以上を占めています。「森の学校」では、丸太を製材する工程から、一貫した生産体制で行い、プロ向けの一般建材からDIYユーザー向けのオリジナル建材の開発、割箸や雑貨の生産、販売をしています。スタッフの半数以上を女性が占める工場での合言葉は、「赤ちゃんがハイハイしても、怪我をしない床」。安心・安全・心地良いモノづくりを目指しています。

DIYユーザー向けのオリジナル建材

宅配便で玄関まで届くDIY用建材
(長さ1m未満の建材の場合)

置いて並べる無垢の床
◀ユカハリ・タイル▶



50cm×50cmの正方形床タイル。表面に無垢材を使い、裏面にはゴムシートが貼られています。既存の床の上に並べて置いていくだけで、無垢のフローリングができます。

下地・釘いらずの無垢の床
◀ユカハリ・フローリング ジカバリ▶



杉や桧の無垢材の裏面にゴムシートが貼られた長さ90cmの無垢フローリング。実(さね)と呼ばれる凹凸が四辺についており、組み合わせるだけで簡単に設置できます。

その他多数のオリジナル建材・商品を「西粟倉 森の学校 Online Shop」にて、販売しています。
岡山県英田郡西粟倉村長尾461-1
<http://zaimoku.me> TEL 0868-73-0338

DIYリフォームアドバイザー資格認定講座 広島会場 次回ご案内

入門講座

2019年2月7日(木) 10:00~16:00 広島商工会議所ビル 306号
定員:30名(先着順受付)

資格認定講座

2019年2月8日(金) 9:30~16:30 広島商工会議所ビル 202号
定員:50名(先着順受付)



前回7月の広島会場の様子

主催:(一社)住環境教育協会 <http://www.juu-kyoiku.com>



株式会社 大喜は今春、広島市安佐北区安佐町久地に、自然と共にある暮らし提案施設「暮らしLabo」をオープンしました。DIY体験ができる「きらくな工房」、自然素材に囲まれた体感ルーム、健康食材のカフェや各種イベントを開催。代表取締役社長 柿田勝司さんに、家づくりの「想い」をお話いただきました。

株式会社 大喜 代表取締役社長 柿田 勝司 「家をつくる 暮らしをつくる」

住まい手と一緒につくる家づくり

家族と一緒に壁の珪藻土を塗る、無垢フローリングのオイルを塗る・・・家づくりの工程で、できるだけ住まい手に参加していただけるようお声がけています。自然素材の家だからこそ、できることを楽しんでもらいたい。ご家族はもちろん、ご両親や友達も一緒に家づくりを楽しめます。

家づくりに携わることで、住まいへの愛着が深まり、家族の絆が育まれます。そして、自分たちの住まいを自らの手でつくることは、日々の暮らしを愉しむことにつながります。

また、大喜の家づくりは、依頼主の「想い」を真摯に受けとめることから始まります。打合せを重ねることで、住まい手とつくり手の想いを一つにします。プラン～施工～アフターまで、依頼主と共につくる家づくりを大切に、住まいとお客さまを一生お守りすることに喜びを感じています。

DIYリフォームアドバイザーとして

暮らしLabo 施設内には、DIY体験ができる「きらくな工房」があります。イスを作ったり、珪藻土やデッキを塗ったり、子供大工教室を開催することも・・・大喜の家に住んでいらっしゃるOBのお客様も多くご参加されます。長いおつきあいとなります。工房では、住まいのメンテナンス方法等も併せて指導しています。皆さま、本当に「つくること」がお好きですよ。

帰るの家

住めば住むほどに愛着を育み、帰りたいくなる家。

国産木材と自然素材による本物の木の家は、人と環境にやさしい住まいです。地元の気候や特徴を知り尽くした腕のたつ職人たちが造る、深呼吸したくなるような心地よい住まいをめざしています。



柿田 勝司

DIYリフォームアドバイザー
住宅医
暮らし省エネマスター

株式会社 大喜

広島市安佐南区西原3-13-12
TEL 0120-963-462
<http://www.daiki1970.co.jp/>

暮らし Labo

暮らし・健康・遊び・体感・体験を学ぶ
広島市安佐北区安佐町大字久地
1183-7
<http://labo-kurashi.com/>



DIYリフォームアドバイザー
インテリアコーディネーター
整理収納アドバイザー1級

昨年7月にDIYリフォームアドバイザーの資格を取得された若本加代さん。

今年春に、実家の2階をDIYリフォームで上下完全分離型の二世帯住宅にフルリノベーションをされたばかり。これまでの業者の立場から、施主の立場になってDIYリフォームをされて感じたことを語っていただきました。

Maison de Brocante.

代表 若本 加代

「DIYリフォームアドバイザーによる DIY型リフォーム事例」

DIYが好き

もともと築40年以上の賃貸住宅をオーナーの許可を得て、思い通りにフルリノベーションして住んでいました。(今でいうDIY賃貸住宅です)賃貸とはいえ、自らの思いの詰まった家は本当にかけがえない存在でした。その経験から、今回も迷わずDIYリフォームでのフルリノベーションを選択しました。



DIYリフォームアドバイザーとして

自邸をリノベーションして初めて気づいたことは本当に沢山あります。その中の一つが理想を形にいく大変さです。(家づくり経験された方ならお分かりかと)家づくりにはとても大勢の人が関わっており、それが故に、ちょっとした行き違いが最終的に大きな相違となることは決して少なくありません。そんな時、『あなたの毎日が特別になる』をコンセプトに、理想と現実をうまく繋ぎ合わせることで、憧れのライフスタイルに「あなたらしさ」をプラスした、あなただけの理想の空間と暮らしの家づくりをこれからもご提案していきたいです。



自宅を見学された方からDIYリフォームの相談を受けることが多くなったそうです。DIYリフォームを含めたインテリア・照明・整理収納のコーディネートをしていらっしゃる若本さん。ますます活躍の場が広がりそうです。

写真上: DIYでつくったベンチソファ
ボックスと角材を組み合わせて壁にぴったり作ることができたのもDIYならでは
写真左: 無垢床にアンティークの家具が落ち着きます

写真右: こだわりのキッチン
一目惚れされたという『囲炉裏ダイニング』を中央に配置

Maison de Brocante.
メゾンドブロカント
広島市安佐南区安東3-2-1 2F
080-2901-6617



DIYリフォームアドバイザー
資格認定講座
各地スケジュールご案内

詳細については住環境教育協会HPをご覧ください。

島根県江津市	入門講座	10月31日(水)	アサリハウス(江津市浅利町166-2)
		11月 3日(土) 11月 6日(火)	
	資格認定講座	11月 7日(水)	パレット江津(江津市江津町1518-1)
沖縄県浦添市	入門講座	12月 7日(金)	浦添商工会議所(浦添市勢理客4-13-1)
	資格認定講座	12月 8日(土)	

DIY型リフォームワークショップ

無垢と自然素材で創るDIY型リフォーム

DIYリフォームワークショップは、実践技術を磨く場として多彩なプログラムが予定されています。ホームページにて開催案内の内容を確認してください。

入門講座受講者及びDIYリフォームアドバイザー®資格認定講座受講者は、様々なDIYリフォームワークショップ(DIYリフォーム研究会企画)に参加することができます。

info@juu-kyoiku.com

- ワークショップメニュー
- ①DIY型リフォーム事例見学・研修
 - ②塗り壁の実践
 - ③三和土(たたき)の実践
 - ④木材加工の実践
 - ⑤壁塗料の実践
 - ⑥床の再生(フローリングの張り方)
 - ⑦壁紙の貼り方
 - ⑧モザイクタイルの貼り方
 - ⑨大工道具の選び方・使い方・研ぎ方
 - ⑩電動道具の選び方・使い方
 - ⑪古民家再生
 - ⑫棚の取り付け方 etc

Work shop 事例紹介

■ 木材加工(小箱) ■

DIYリフォームの基礎的知識と施工技術を身につけるワークショップです。

このワークショップは木材加工を参加者がインストラクターの指導を受けながら大工道具を使って体験学習によりその知識や技能を習得するものです。今回はDIYリフォーム工事に必須のインパクトドライバー、ドリルドライバー、スライド丸鋸など電動工具の使い方の基礎知識を学び、杉板で木箱をつくる作業を通じて、木の特徴やテクスチャを学び、替刃ノコ、差し金(スコヤ)、金づち、小型カンナ(NTドレッサー)、キリなどの使い方を体得します。



今回ご紹介する木箱は、まず側面を組み立てて底板を打ち付けるものです。この作成方法が最も基本的なものとなっています。



今回は杉板厚さ9×幅85×長さ2000の板1枚を用いて、底板3枚と側板2枚(各350mm)を計5枚、側板2枚の237mm(85×3-18)をカットします。



箱を作る時のコツは辺の長さをそろえることです。また、枠の隅にスコヤをあてて直角になるように組み立てましょう。

組み立てが終わった後は仕上げとして、角などをNTドレッサーを用いて磨きます。

電動工具を使う場合は、慣れないうちは怪我をしやすいので基本動作を確実にし、慣れることが重要です。

インパクトドライバー

インパクトドライバーは回転に打撃を加えながら、ネジを打ち込む工具で、大変パワーを持っているため操作が難しい工具の一つです。ネジを打ち込むポイントはネジとドリルをまっすぐにすることです。また打ち込み始めはゆっくりと力を加えて、最後のネジ締めはネジを埋め込みすぎないように調整が必要です。パワーが強力なので、手や足などに当たると怪我をする恐れがあります。ドリルの近くの状況を確認しながら作業をしてください。



Work shop

■ モザイクタイルの貼り方 ■

モザイクタイルは一般的に磁器質のものだけでなく、ガラスや天然石でできたものもあり、様々な種類があります。色だけでなく、素材によっても違いを楽しむことができます。

壁に貼るだけでなく、コースターやフォトスタンドなどの小物にも貼ることができ、モザイクタイルを使ったDIYに注目が集まっています。また水に強く、耐熱効果もあるので、キッチンや洗面スペースのDIYに最適です。少しの空間でもモザイクタイルでアレンジをすると雰囲気が一気に変わります。

モザイクタイルの施工方法や、施工のコツについて体得しましょう。

2018年 11月17日(土)

場所 木工房前広場

時間 13:30~16:00



Work shop

■ 壁の再生 ■

部屋の中で最も面積の広い部分となる壁をDIYすることで、部屋の印象をガラリと変えることができます。壁は場所的にもDIYしやすく、様々な施工方法があるので、自分に合った壁の施工方法を見つけることができます。

壁はシートを貼る、塗料・ペンキ、珪藻土で塗るものがあります。壁をきれいに仕上げるポイントは下地処理です。下地処理は施工方法によって異なるので正しい方法を学びましょう。

ポイントをおさえれば壁はきれいに施工することができます。そのポイントを体得し、自分好みの壁にDIYしましょう。

2019年 1月26日(土)

場所 木工房前広場

時間 13:30~16:00



■場 所 広島市安佐南区安東

■参加費 3000円

■定 員 10名(先着順受付)

■最少催行人員 5名

■お申込み 一般社団法人住環境教育協会

■HP <http://www.juu-kyoiku.com>

ワークショップのページからお申込みください

■TEL 082-241-5707・FAX 082-241-5645

広島県主催セミナー「ひろしまでDIY移住！」開催

東京・有楽町にある東京交通会館の8階にNPO法人ふるさと回帰支援センターがあり、全国の自治体の移住・定住相談窓口として機能、毎日のように各自治体主催のセミナーやフェアが開かれています。

その中の一つとして去る8月22日(水)、広島県地域力創造課などが主催する「HIROBIROひろしまinトーキョー」が開催されました。テーマはズバリ「ひろしまでDIY移住！」。

セミナーの趣旨は“首都圏に居住する人々に、広島暮らしの魅力を発信するとともに、DIY型リフォームを实践することによるメリットや暮らしについて、セミナー参加者との意見交換を通じた継続的なつながりを構築し、圏域内への移住・交流等の促進を図る”というもので、ターゲットは20～40代の女性、コンセプトは「DIYリフォームで理想の暮らしをしませんか?」でした。

広島県の担当者から相談を受けたNPO法人住環境デザイン協会は、コーディネーターの派遣やDIYリフォーム実践者紹介でこのセミナー開催に全面的に協力しました。



before

島内の海に見える空家を購入後、ご夫婦で自宅をリフォーム。次はDIYリフォームをしたT-Houseをオープン予定。



after



宮川真伊
地域おこし協力隊として呉市大崎下島へ移住

当日は二つの台風が日本列島に接近している状況にもかかわらず、18名の参加がありました。その中では特に、30代の「女子」が目立ち、この年代のDIYリフォームや移住への関心の高さが見てとれた一方、テーマ設定の確かさも確認されました。また、RCCのテレビクルーム取材に訪れ、メディアも関心を寄せている様子が窺えました。

参加者からは様々の質問や意見が出され、広島県の担当者もこれまでにない感触を得られたようでした。

他に先駆けて移住策の一つにDIY型リフォームをラインアップされた広島県の先進性は改めて評価されるべきかもしれません。

今回のセミナーにDIY移住実践者として参加された宮川さんのほかにも、広島県にはDIY移住体験者が多くいらっしゃる現状を見たときDIY型リフォームは既に“市民権”を得ていると思われ、今後の行政の施策にも積極的に生かされることが期待されます。

体験発表のお二人



before

広島市内に自宅マンションを購入し、住みながら少しずつリフォーム。ネイルサロンも同時にリフォームし、理想の空間に。



after



国居文子
広島市在住のネイリスト

NPO法人住環境デザイン協会と(一社)住環境教育協会は今後も、広島県を始め近隣自治体との連携を深め、DIY移住施策に協力していきます。

DIYリフォームアドバイザーの活躍領域、その可能性、そしてチャンスが、徐々にではありますが確実に広がってきています。

「ひろしまでDIY移住」セミナーの様子



道具の知識 Vol. 1

サンガネとスコヤ

サンガネは大工道具の一つ。金属製の直角定規で、指矩、指金、差金、曲尺(かねじゃく)とも書きます。

伝統的な大工用のサンガネ(指矩)は表には実寸(1分:3mm:表目)が刻まれ、裏にはその√2倍(裏目)、1/π倍(丸目)の目盛りが刻まれており、規矩術で屋根勾配や木材の寸法などを出していましたが、近年市販されているサンガネはmm単位が刻まれています。

標準のサンガネは長手の長さが50cm程度ですが、DIYリフォームには小型の30cm程度のものを使いやすいでしょう。



(左) 標準サンガネ / (右) 小型サンガネ



スコヤ



サンガネに似た道具にスコヤがありますが、これは長手が13センチ程度で直角定規としてDIYリフォームには使いやすいと思います。スコヤは出隅や入隅の直角の確認に使う直角定規で、サンガネより正確な直角定規です。(サンガネは使っているうちに直角が狂う)無垢家具づくりやDIYリフォームを始めるとき、替え刃鋸、玄翁(金づち)、サンガネ、スコヤ、小型カンナ(又はNTドレッサー)、釘抜きを準備したいものです。

田舎リノベスクール in 邑南町 始まる



邑南町は人々が心豊かに暮らせる木のまちづくり、木の地場産業おこしを目指しています。田舎に眠る資源を発掘し、新しい時代ニーズに相応しい魅力ある木のまちづくりや、地域に相応しい木工産業おこしをする具体的な構想づくりをミッションとする、短期集中型の田舎リノベスクールを開催します。

おおなんちよう

田舎リノベスクール in 邑南町

開催日：2018年 10月6日(土)～8日(月・祝)



4つのグループテーマについて、木のまちづくりや川下を見据えた木の産業おこしのための具体的なアイデア集約と実践プランを練ります。また、それぞれのグループテーマにあった公開講義も開催します。
公開講義はどなたでも聴講できますので、田舎まちづくりにご興味のある方はぜひご参加ください。

10/6(土) 13:30～15:00

10/7(日) 9:00～9:45

10/7(日) 10:00～10:45

10/7(日) 11:00～11:45

「森の村に移住してこれまでとこれから」「古足場板を素材に新たな挑戦」

「都会から観た田舎の魅力と木のまちづくり戦略」

「古民家再生と民泊事業の課題解決」



大島 奈緒子

ようび建築設計室長
岡山県西粟倉村に移住し、木のまちづくり、古民家再生などを手掛ける



中本 敬章

WOODPRO 代表取締役
杉足場板の廃材を再利用し、環境起業家として活躍



福島 美邦子

プランニングオフィス Room375
代表取締役
東京定借事業研究会代表
サードプレイス事業の先駆者



江上 尚

ゴウツゲストハウゼーズ
代表取締役
グロービス経営大学院
大学 MBA 卒
1ターンの移住、古民家をゲストハウスに再生

会場：10/6 いこいの村しまね(島根県邑智郡邑南町高水2467-10)

10/7 田所公民館(島根県邑智郡邑南町下田所282-1)

※講義によって会場が変わりますのでご注意ください



主催：島根県邑南町
協力：NPO 法人住環境デザイン協会

※詳しくは次回号にてレポートをお伝えします。

詳細・申込はこちらから



田舎リノベスクールin邑南町事務局

TEL :082-241-5707

<https://inakarino.be/>

田舎リノベ 邑南町 検索



DIYリフォームアドバイザー資格を社員教育に

DIYリフォームアドバイザー入門・資格認定講座を、社員教育の一環として活用していただけます。

カリキュラムは通常の講座と同じですが、講義はすべてDVD受講になります。



詳しくは、住環境教育協会事務局までお問い合わせください。

広島でDIYリフォームアドバイザー資格認定講座を開催



7月24日・25日に、広島会場にてDIYリフォームアドバイザー入門・資格認定講座が行われました。3回目開催となる今回は27名の方が受講され、全員の方が資格を取得されました。これからの活躍が期待されます。

Information



表紙画像

楠の折り畳み式枕

沖縄で見つけた無垢の楠で作られている折り畳み式枕。2枚の板で出来ている。

ほのかな楠の香りのする木の枕は、お昼寝に心地よい。

DIYリフォーム情報誌「MU-KU」では、DIYリフォームに関する情報をお待ちしております。

問い合わせ先・お送り先
info@juu-kyoiku.com